

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地歴公民科 科目 地理総合

教科：地歴公民科 科目：地理総合 単位数：2 単位
 対象学年組：第3学年 1組～6組

使用教科書：帝国書院「高校生の地理総合」、帝国書院「標準高等地図」

教科 地歴公民科 の目標：
【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史にかかわる事象の意味や意義、特色や相互の関連を概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力やそれらをもとに議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史にかかわる諸事情について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理にかかわる諸事情に関して、世界の生活文化の多様性や防災への取り組みなどを理解するとともに調査や諸資料から地理に関する様々な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理にかかわる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して概念などを考察したり議論したりする力を養う。	地理にかかわる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、世界の諸地域を尊重することの自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A単元 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 【知識及び技能】 日本や世界に関わる地理情報について、地図、諸資料及び諸技術等を活用しながら理解させる 【思考力・判断力・表現力】 日本や世界の諸問題について「問い」を立て、改善解決に向けて考察した結果を適切に表現させる 【学びに向かう力、人間性等】 自身で又は他者とのペア、グループの学習をとおして課題に向き合わせる	①地球儀と地図の活用 ②緯度経度、時差 ③地理情報システム ④国家間の結びつき ⑤観光	【知識及び技能】 日本や世界の諸問題について、地図、諸資料及び諸技術等を活用しながら理解している 【思考力・判断力・表現力】 日本や世界の諸問題について「問い」を立て、改善解決に向けて考察した結果を適切に表現している 【学びに向かう力、人間性等】 自身で又は他者とのペア、グループの学習をとおして課題に向き合っている	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	B単元 世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 世界の大山脈や大平原が、なぜそこに、どのようにできてきたのかについて理解している。 【思考力・判断力・表現力】 世界の大山脈や大平原の形成過程や、それらの地形が人々の生活にどのような影響を与えているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 大規模な地形が人々の生活に影響を与えている様子について、恩恵となる部分を踏まえながら主体的に追究し、課題を見いだしている。	1 生活と地形の関わり 2 河川がつくる地形と人々の生活 3 海岸の地形と人々の生活 4 氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活	【知識及び技能】 狭まる境界と広がる境界の違いが理解できているか。 【思考力・判断力・表現力】 地形の特徴と人々の暮らしを結び付けてその影響を説明できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 その地形がある場所に住むと仮定した際に必要な対策を考えられているか。	○	○	○	7
C単元 世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 それぞれの地域がどの気候区分に属しているかを理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 気候の特徴と人々の暮らしを結び付けてその影響を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 その気候の場所に住むと仮定した際に必要な対策を考えられる。	1 生活と気候の関わり 2 熱帯の気候と人々の生活 3 乾燥帯の気候と人々の生活 4 温帯の気候と人々の生活 5 亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活	【知識及び技能】 それぞれの地域がどの気候区分に属しているかを理解できているか。 【思考力・判断力・表現力】 気候の特徴と人々の暮らしを結び付けてその影響を説明できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 その気候の場所に住むと仮定した際に必要な対策を考えられているか。	○	○	○	7	
定期考査				○	○		1

2 学 期	D単元 多様な生活文化と地理的環境 【知識及び技能】多民族国家として中国をとらえたうえで、経済発展が人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 【思考力・判断力・表現力】言語や宗教、歴史に着目しながら、中国の経済発展が人々の生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】多民族国家としての中国における経済発展が、人々の生活の変化として現れていることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。	1 多民族国家における経済発展—中国— 2 多様な食文化とその変化—中国— 3 巨大な人口と暮らしの変化—中国— 4 都市生活と広がる格差—中国— 5 経済発展を支える産業と生活の変化—韓国—	【知識及び技能】 多民族国家として中国をとらえたうえで、経済発展が人々の生活に影響を与えてきたことについて理解しているか。 【思考力・判断力・表現力】 言語や宗教、歴史に着目しながら、中国の経済発展が人々の生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 多民族国家としての中国における経済発展が、人々の生活の変化として現れていることについて、主体的に追究し、課題を見いだしているか。	○	○	○	12
	定期考査			○	○	○	1
	E単元 地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 地球的課題が生じている場所や要因、課題どうしが相互に関係し合っていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 地球的課題がどこで、どのように生じているのかや、解決のためにどのような取り組みがなされているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な開発を実現するために必要な取り組みや国際協力のあり方について、主体的に追究し、課題を見いだしている。	1 人口問題 2 食料問題 3 都市・居住問題 4 感染症・衛生問題 5 資源・エネルギー問題 6 地球環境問題	【知識及び技能】 地球的課題が生じている場所や要因、課題どうしが相互に関係し合っていることを理解しているか。 【思考力・判断力・表現力】 地球的課題がどこで、どのように生じているのかや、解決のためにどのような取り組みがなされているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な開発を実現するために必要な取り組みや国際協力のあり方について、主体的に追究し、課題を見いだしているか。	○	○	○	14
定期考査			○	○	○	1	
3 学 期	F単元 日本の自然環境 【知識及び技能】 自然災害が生じる場所と要因、日本の自然災害の特徴、生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを理解している。 自然災害の発生場所や要因、日本の自然災害の特徴、生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを見いだすための、地理的見方・考え方を身につけている。 【思考力・判断力・表現力】 どのような自然災害がどのような場所で生じるのかや、日本の自然災害にはどのような特徴があるのか、どのような防災・減災への取り組みがなされているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境には災害と恩恵の両側面があり、人々が生活していくうえで必要な防災・減災に向けた備えについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。	1 地震・津波のしくみと被害 2 地震・津波災害と地域の取り組み 3 火山の恵みと噴火による被害 4 火山災害と地域の取り組み 5 地震・津波や火山活動への対策と共生の道 6 さまざまな気象災害 7 気象災害と地域の取り組み 8 気象災害への対策と備え 9 減災への取り組みと被災地への支援	【知識及び技能】 自然災害が生じる場所と要因、日本の自然災害の特徴、生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを理解しているか。 自然災害の発生場所や要因、日本の自然災害の特徴、生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを見いだすための、地理的見方・考え方を身につけているか。 【思考力・判断力・表現力】 どのような自然災害がどのような場所で生じるのかや、日本の自然災害にはどのような特徴があるのか、どのような防災・減災への取り組みがなされているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境には災害と恩恵の両側面があり、人々が生活していくうえで必要な防災・減災に向けた備えについて、主体的に追究し、課題を見いだしているか。	○	○	○	12
	G単元 生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】 生活圏の調査にあたって、仮説の立て方や調査結果の検証の方法、発表のしかたを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 現地調査の結果をどのように分析・整理するのか、多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の調査の結果を地域に還元し、よりよい社会を築いていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。	1 地理的な調査テーマの設定 2 事前調査と現地調査 3 調査結果の分析と仮説の検証 4 調査結果のまとめと地域づくりへの参画	【知識及び技能】 生活圏の調査にあたって、仮説の立て方や調査結果の検証の方法、発表のしかたを理解しているか。 【思考力・判断力・表現力】 現地調査の結果をどのように分析・整理するのか、多面的・多角的に考察し、表現しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の調査の結果を地域に還元し、よりよい社会を築いていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだしているか。	○	○	○	6
合計							70

高等学校 令和6年度(3学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教科: 保健体育 科目: 体育 単位数: 2 単位
 対象学年組: 第 3 学年 1 組～ 6 組

使用教科書: (大修館書店「現代高等保健体育」)

- 教科 保健体育 の目標:
- 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切に、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 体づくり 【知識及び技能】 ①体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うことができるようにする。 ②実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	①体ほぐし運動 ②筋力を高める運動 ③体育祭練習	【知識・技能】 ①定期的、計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながる意義があることを理解している。 ②運動を安全に行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い運動から始めるなど、徐々に筋肉を温めてから行うことを理解している。 【思考・判断・表現】 ①のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通して、気づいたり関わり合ったりすることができる。 ②リズムに乗って心が弾むような運動を行うことを通して、気づいたり関わり合ったりすることができる。 【学びに向かう力、人間性】 ①体づくり運動の学習に主体的に取り組むことができる。 ②仲間に課題を伝え合うなど、互いに助け合い教え合うことができる。	○	○	○	18

<p>B 単元</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>①クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。</p> <p>②平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。</p> <p>③背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐこと。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること。</p>	<p>①クロール</p> <p>②平泳ぎ</p> <p>③背泳ぎ</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①腕を前方に伸ばし、手のひらが胸の前を通るようなキーホールを描くようにして腰や太ももくらいまで大きくかく動き（ロングアームプル）で進むことができる。</p> <p>②手の入水時のキック、かき終わりのときのキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>①選択した泳法について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。</p> <p>②自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。</p> <p>③選択した泳法に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】</p> <p>①水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>②勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。</p> <p>③仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。</p> <p>④一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。</p> <p>⑤水泳の事故防止の心得を遵守するなど健康・安全を確保しようとしている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>18</p>
<p>c バドミントン・テニス・卓球</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>バドミントン</p> <p>①ドライブ</p> <p>②ヘアピン</p> <p>③スマッシュ</p> <p>④ゲーム</p> <p>卓球</p> <p>①ストローク</p> <p>②サーブ</p> <p>③スマッシュ</p> <p>④ゲーム</p> <p>卓球</p> <p>①ストローク</p> <p>②サーブ</p> <p>③スマッシュ</p> <p>④ゲーム</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①種目の特性や成り立ちを理解し取り組むことができる。</p> <p>②技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身に付けることができる。</p> <p>③技術の名称や行い方を理解し、安定したボール操作で攻防することができる。</p> <p>④安定したボール操作と空いている場所を作り出すなどの動きでゴール前に侵入し、攻防することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>①自分やチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して実践しようとしている。</p> <p>②自分やチームで考えた事を他の人にも伝えるようとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】</p> <p>①ゲームや練習に主体的に取り組む、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。</p> <p>②ルールやマナーを守り、健康・安全に留意して学習しようとしている。</p> <p>③一人ひとりの違いに応じたプレイを認め、仲間にアドバイスしたり、助け合ったり教え合ったりしようとしている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>18</p>

<p>A バレーボール・バスケットボール・卓球</p> <p>【知識及び技能】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>バレーボール</p> <p>①パス ②トス ③スパイク</p> <p>バスケットボール</p> <p>④ゲーム ①パス ②ドリブル ③シュート ④ゲーム</p> <p>卓球</p> <p>①ストローク ②サーブ ③スマッシュ ④ゲーム</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①種目の特性や成り立ちを理解し取り組むことができる。</p> <p>②技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身に付けることができる。</p> <p>③技術の名称や行い方を理解し、安定したボール操作で攻防することができる。</p> <p>④安定したボール操作と空いている場所を作り出すなどの動きでゴール前に侵入し、攻防することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>①自分やチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して実践しようとしている。</p> <p>②自分やチームで考えた事を他の人にも伝えるようとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】</p> <p>①ゲームや練習に主体的に取り組む、勝敗を競う楽しさを味わうとしている。</p> <p>②ルールやマナーを守り、健康・安全に留意して学習しようとしている。</p> <p>③一人ひとりの違いに応じたプレイを認め、仲間にアドバイスしたり、助け合ったり教え合ったりしようとしている。</p>	○	○	○	18
<p>A バスケットボール</p> <p>【知識及び技能】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>バスケットボール</p> <p>④ゲーム ①パス ②ドリブル ③シュート ④ゲーム</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①種目の特性や成り立ちを理解し取り組むことができる。</p> <p>②技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身に付けることができる。</p> <p>③技術の名称や行い方を理解し、安定したボール操作で攻防することができる。</p> <p>④安定したボール操作と空いている場所を作り出すなどの動きでゴール前に侵入し、攻防することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>①自分やチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して実践しようとしている。</p> <p>②自分やチームで考えた事を他の人にも伝えるようとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】</p> <p>①ゲームや練習に主体的に取り組む、勝敗を競う楽しさを味わうとしている。</p> <p>②ルールやマナーを守り、健康・安全に留意して学習しようとしている。</p> <p>③一人ひとりの違いに応じたプレイを認め、仲間にアドバイスしたり、助け合ったり教え合ったりしようとしている。</p>	○	○	○	18
<p>A サッカー、ソフトバレー、ソフトボール</p> <p>【知識及び技能】 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>サッカー</p> <p>①パス ②シュート ③ゲーム</p> <p>ソフトバレー</p> <p>①パス ②レシーブ ③スパイク</p> <p>ソフトボール</p> <p>①スローイング ②キャッチ ③バッティング ④ゲーム</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①種目の特性や成り立ちを理解し取り組むことができる。</p> <p>②技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身に付けることができる。</p> <p>③技術の名称や行い方を理解し、安定したボール操作で攻防することができる。</p> <p>④安定したボール操作と空いている場所を作り出すなどの動きでゴール前に侵入し、攻防することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>①自分やチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して実践しようとしている。</p> <p>②自分やチームで考えた事を他の人にも伝えるようとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】</p> <p>①ゲームや練習に主体的に取り組む、勝敗を競う楽しさを味わうとしている。</p> <p>②ルールやマナーを守り、健康・安全に留意して学習しようとしている。</p> <p>③一人ひとりの違いに応じたプレイを認め、仲間にアドバイスしたり、助け合ったり教え合ったりしようとしている。</p>	○	○	○	18

3 学 期	<p>A 体育理論</p> <p>【知識及び技能】 スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に主体的に取り組むこと。</p>	<p>① ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方</p> <p>② ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方</p> <p>スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に主体的に取り組むこと。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>① スポーツは、人類の歴史とともに世界各地で日常の遊びや生活などから生まれてきたこと、近代になって、スポーツは娯楽から競技に変化し、一般の人びとに広がっていったこと、現代では、競技だけでなく、広く身体表現や身体活動を含む概念としてスポーツが用いられるようになってきており、その理念が時代に応じて多様に変容してきていることを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>① スポーツの歴史的発展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について、事実や理念を整理したり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】</p> <p>① 豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に、主体的に取り組もうとすることができる。</p>	○	○	○	15
							合計
							105

